



# 私立短期大学図書館協議会 会報

発行者：安部 益巳  
発行所：私立短期大学図書館協議会  
〒228 相模原市文京2-1-1  
相模女子大学短期大学部図書館内  
電話：0427-42-1411

Bulletin of Junior College Library Association

1996. 3 No. 38

## ◇平成7年度短期大学図書館全国研修会開催◇

### 参考業務と書誌 — 教育問題：児童学と児童文学の領域から 住居学：生活科学としての建築 をテーマに講義と演習

日時 平成7年11月16日(木)～17日(金)  
会場 日販本社会議室(新お茶の水ビル)  
テーマ 参考業務と書誌  
講師 大串夏身氏(昭和女子大学短期大学部)  
川上蓉子氏(文教大学越谷図書館)  
諸井佐喜子氏(日本女子大学図書館)  
参加 65名  
主催 私立短期大学図書館協議会

量が多くなり過ぎ、利用者は自分に必要な情報がわからなくなってきた。

2. 参考業務の変化とそれへの対応：情報を加工して示すことや、索引類が求められるようになった。レファレンスインタビューには、「何を探したいか？何を調べたいかを質問する方法」と、「テーマについての調べ方を幾つか示す方法」があるが、利用者の自分で調べようとする意欲を高めながら援助するのが良い。

3. 職員育成の重要性：図書館員は、小説を読むように書誌や文献目録を読むことで、常に効率的な調べ方や自館の位置を把握している必要がある。利用者は気持ちの良い利用案内や自分と違う調べ方を紹介されると、再度質問してみようという気持ちになり、利用者図書館員との関係が生まれる。

4. 「専門職」をどう考えるか？：利用者は、紙メディアで全体像を見ることができ、電子メディアはブラックボックスのようなもので、キーワードのずれにより抜け落ちるものがある。検索構造やシソーラスを知って

第1日目、安部会長の開催挨拶とオリエンテーションの後、講義に入った。講義内容は大串夏身氏の「電子メディアと紙メディア併用の時代へ」、川上蓉子氏の「教育問題—児童学と児童文学の領域から」、諸井佐喜子氏の「住居学—生活科学としての建築」で、要旨は下記のとおり。なお、各講義の詳しい内容は「短期大学図書館研究第16号」に掲載される。2日目、参加者は9グループに分かれ、会場に用意された各種の書誌を使って、与えられた課題を解決していく実践的な演習に取り組んだ。最後に、解答をグループごとに発表し、講師の先生方から評価、指導を受けた。

また、1日目の午後5時30分より、同ビル21階の「銀座アスター」にて懇親会が開かれ、講師の先生方や知り合ったばかりの仲間となごやかに歓談した。

#### ◇電子メディアと紙メディア併用の時代へ 大串夏身氏

1. 図書館を取り巻く環境の変化：1990年代に入り情報



いる図書館員がどの範囲のものが出るかを示すことが重要になる。特定主題の理解も必要だが、全体を見渡す必要があり、いろんな方法・情報を提供して利用者がその中から最適なものを選び納得するなら、それがレファレンスであり専門性である。電子メディアを積極的に導入し使いこなす必要はあるが、利用者の特性を見ながら紙メディアと電子メディアを使い分けなければいけない。

#### ◇教育問題—児童学と児童文学の領域から

川上蓉子氏

1. はじめに 参考業務をどう考えるか：レファレンスとは、利用者と新しい資料が出会うための援助する仕事である。
2. 自分の得意とする領域をどう創っていくか：書誌的な力や主題に対する専門的な力を身につけるには、「本を身につけるように読む」という姿勢が必要である。
3. リアルタイムのテーマにどう対処するか：テーマに対して、専門的な雑誌を1つだけでも読むと良い。
4. 一つの領域から→広い領域への力をつけるために：教育は領域が重なっており1つの分野だけではカバーしきれない。関心を持ちやすいテーマであるが、興味を絞り資料を読む必要がある。自分の専門的分野を確立して

いくには一定の努力がいるが、知識を豊富に持つことは主題に対して自信を持って利用者に対することになり、専門性を高めていくうえでは大切なことである。

#### ◇住居学—生活科学としての建築

諸井佐喜子氏

1. はじめに：住居学教育の目的：生活に関する専門知識を持った生活者・消費者、建築・インテリアに関する専門家を養成する教員と学生を利用対象とする。
2. 建築学と住居学：構成する分野をNDCで対応させると、一致する部分、しない部分、混在している部分があり、特に住居管理などは、建築学には共通する部分がない。住居学は「人」が住まうということを中心にすえて構成されている。収書やレファレンスには、学科構成の観点からだけではなく、自館の利用者がどのような観点から住居学を研究しているのかということまで、踏み込んでいく必要がある。その際、住居学はかなり分散して分類されているので、5部門だけではなく、3や7など他の分野にもあるのではないかというイメージを持つ必要がある。
3. 住居学に関する参考図書：特徴・使った感想・索引の重要性・項目立ての違いなど詳しい説明があった。

## 平成7年度 全国研修会参加者アンケート集計結果

実施日時 1995年11月17日(金)

回答枚数 59枚(参加者数65名 回収率91%)

1. 図書館での経験年数(回答数 56名)
  - 1) 1年未満 40名
  - 2) 1~3年 12名
  - 3) 4~5年 11名
  - 4) 6~10年 10名
  - 5) 11~15年 9名
  - 6) 16年以上 10名
2. 今回の参加費(回答数 59名)
  - 1) 公費 59名
  - 2) 私費 0名
3. 図書館の参加回数は?(回答数 54名)
  - 1) 毎回 9名
  - 2) 5~7回 9名
  - 3) 3~4回 19名
  - 4) 2回 13名
  - 5) 初めて 4名
4. テーマについて(感想 42名)
  - 1) 良かった、興味が持てた、面白かった 11名
  - 2) 専門に関心があるので参考になった 15名
  - 3) 専門学科にはないテーマであったが興味が持てた 9名
  - 4) 思ったよりむずかしかった、とまどった 2名
  - 5) 今後も継続していただきたい 2名
  - 6) 自館に足りない部分がわかった 1名
  - 7) 実践的に役に立つ ほか
5. 講義について(感想 41名)
  - 1) よかった、面白い、参考になった 30名
  - 2) ていねいでわかりやすかった、熱意があった 3名
  - 3) 文献解題をもっとやって欲しい 3名
  - 4) 文献解題をやってもらって良かった ほか
6. 講師について(感想 37名)
  - 1) 良かった、わかりやすかった、好感がもてた 24名
  - 2) 役に立つ、勉強になった、参考になった 7名
  - 3) それぞれの専門分野の実務経験のある方から指導を受けて良かった 5名
  - 4) 先生方の講演が良かった 4名
7. 演習について(感想 51名)
  - 1) 時間が足りない 18名
  - 2) 問題の数が時間に対して多い 4名
  - 3) 自分に与えられた問題しか解けなかった、問題数が多く全問解けなかった 8名

- |  |  |
|--|--|
| 4) 書誌の数が足りない、各グループに1セットを<br>11名              | 3) 和やかな雰囲気であった<br>2名   |
| 5) 自館にない参考図書に触れて良かった<br>6名                   | 4) 班分けは地域別でなく、経験年数や違った県の方<br>と交流できると良い<br>2名                         |
| 6) 勉強になった<br>5名                              | 5) インタビューの重要性を改めて実感した<br>ほか  |
| 7) 適当<br>4名                                  |  |
| 8) もっとインタビューできると良かった<br>2名                   |  |
| 9) 今後、入手したいような書誌があり、もっと余裕<br>を持って見たかった<br>ほか |  |
| 8. その他(感想 41名)                               | 9. テーマについて(30名)  |
| 1) 有意義で楽しかった、勉強になった、良かった<br>13名              | 1) CD-ROMの使い方・オンラインデータベース<br>5名                                      |
| 2) ご苦労様、続けてもらい参加したい<br>5名                    | 2) 社会科学、社会福祉(特に児童・老人福祉)各2名   |
|  | 3) 環境科学、栄養学、美術、デザイン・芸術、文学・<br>古典文学・近代文学、英米文学、バラエティに富<br>んだテーマ<br>各2名 |
|  | ほか   |
|  | (研修担当: 馬場敏子)   |

## 地区活動報告 — 第37号以後 —

### 〈北海道地区〉

8月28日(月) 平成7年度地区研修会

- 1 大井愛子氏(北星学園大学学生課長)講演  
「図書館員の経験と、大学の組織人として考えること」

- 2 自由討議

「私たちにふさわしい研修とは？」

今年度総会にて議決された「研究部会」の設置を  
念頭に、現場の司書たちが何を望み、何が問題なの  
かを話し合った。

\*参加者 14館23名

8月29日(火) 役員会および臨時総会

- 1 役員会

臨時総会議案について審議した。

- 2 臨時総会

(1)「研究部会」の設置について

地区役員館を中心に「研究部会設置委員会」を設  
け、できるだけ早く実働できるよう検討していくこ  
ととした。

(2)私短図協全国理事会および総会議事報告

(3)北海道図書館連絡会議、大学・短大・専門図書館  
相互協力懇話会議事報告

(4)地区協議会次期会長校について

(5)地区規約の一部改正について

\*参加者 11館20名

9月29日(金)「研究部会設置委員会」

「研究部会」実働に向けて、今後の方針および実務に  
ついて審議した。

11月～

「研究部会」設置に関して、アンケート調査実施、回  
収。

地区協議会の下部におき、テーマを決めて検討、研  
修を目的とする「研究部会」に関しては、平成8年度  
総会(5月開催予定)に実働案を提示するべく「研究  
部会設置委員会」にて作業中。

### 〈東北地区〉

- 平成7年度総会、研修会

日時:平成7年9月22日(金) 12:30~16:30

会場:秋田ターミナルホテル

出席者:14館18名

〈総会〉

議題1. 新規加盟2館紹介

光星学院八戸短期大学図書館(青森)

東北科学技術短期大学図書館(宮城)

2. 平成6年度報告

3. 平成7年度活動方針、予算

4. その他

平成8、9年度理事館交替について

三島学園女子短期大学図書館に引き継ぐこと  
で了解を得た。

〈研修会〉

講演「学校図書館の運営の問題と大学図書館」

講師 宮城教育大学教授・附属図書館長

渋谷孝先生

氏は国語科教育の第一人者であるとともに、現在図

書館長として図書館活動に携われ、その経験をもとに学校図書館に関する論文も多数発表されている。今回はその多くの資料を示されながら、ユーモアもまじえながらの講演は大変意義深く、示唆に富んだものであった。

#### ●会勢

平成8年度新設予定の短大図書館1館より、加盟したい旨の申出が12月にあった。現在、図書館長等未定のなめ正式申請は8年度に行なうこととした。これにより会勢は21館となる予定である。この2年間で5館の加盟を得ることができ、また来年度も明るい見通しがついたことは大変喜ばしいことである。今後一層、加盟の促進に努め、東北地区の活動をさらに活発なものとしていきたい。

### 〈関東甲信越地区〉

平成7年度

9月25日(月)

第4回幹事会(目白学園総合図書館会議室)

- 議題 1. 合宿研修会の準備について  
2. その他

10月15日(日)

合宿研修会事前準備のために宿泊

16日(月) 合宿研修会開催

場所: 埼玉県秩父郡「両神荘」国民宿舎

第1日目

共通テーマ: 「21世紀の図書館に向けて—電子出版資料の諸問題」

内容

1. 基調講義 講師: 牛口順二氏(紀伊國屋書店勤務)

テーマ: 「インターネットでどんな図書館サービスができるか」

2. 事例報告とディスカッション

テーマ: 「電子出版資料の諸問題を考える」報告

- ①電子出版の導入と利用問題

東海大学医療技術短大 津金幹彦氏

- ②CD-ROMの運用と活用事例

亜細亜大学短期大学部 毛利和弘氏

- ③電子出版物の受入と整理法

千葉敬愛大学短期大学 安岡貴美代氏

3. 自由討議(1)

4. 懇親会

5. 自由討議(2)

17日(火)

第2日目 教養研修

新規加盟館 ①帝京学園短大 ②山野美容芸術短大  
会勢 106館

### 〈東海・北陸地区〉

1. 平成7年度第3回幹事会

日時: 平成7年7月25日(火) 11:30~14:20

場所: 北陸学院短期大学

出席者: 10館17名

議題: (1)平成7年度総大会総括

(2)平成7年度研修会実施要項について

(3)研修・会報委員会

(4)その他

2. 平成7年度交流会

日時: 平成7年10月19日(木) 18:00~20:00

場所: 金沢国際ホテル(金沢市大額町8番地)

出席者: 18館28名 研修会の前日に行なった。

3. 平成7年度研修会

日時: 平成7年10月20日(金) 10:00~15:15

場所: 金城短期大学

出席者: 30館40名

テーマ: ①非図書資料の整理について

②フリートーク「相互協力をめぐる」

- (1) 開会

会長挨拶: 北陸学院短期大学図書館長 星野命氏

会場校挨拶: 金城短期大学学長 加納金幸氏

- (2) 事例発表

演題: 「絵画・ポスター資料の整理について」

報告者: 名古屋造形芸術短期大学附属図書館

寺澤年高氏

演題: 「AV資料の整理について」

報告者: 洗足学園魚津短期大学図書館 松崎洋子氏

演題: 「電子出版物と図書館」

報告者: 富山女子短期大学付属図書館 舟木恵氏

- (3) フリートーク

テーマ: 「相互協力をめぐる」

司会: 北陸学院短期大学図書館 尾田真知子氏

- (4) 閉会

会場校挨拶: 金城短期大学図書館長 神谷由勝氏

会長挨拶: 北陸学院短期大学図書館長 星野命氏

4. 平成7年度第4回拡大幹事会

日時: 平成7年12月5日(火) 11:30~14:30

場所: 北陸学院短期大学

出席者: 8館14名

議題：(1)平成7年度研修会総括

(2)平成7年度会報27号について

①構成(案)と原稿受取状況について

②特集記事のタイトルについて

③その他

(3)平成8年度総大会について

(4)平成6・7年度の総括

(5)その他(懇談)

## 〈近畿地区〉

### 〈相互協力委員会〉

第3回 1995年9月22日(金) 13:00~17:00

相互利用のフォーマットの検討

協定文の検討

第4回 1995年10月20日(金) 13:00~17:00

相互利用のフォーマットの検討

協定文の検討

第5回 1995年12月15日(金) 13:00~17:30

相互協力便覧についての検討

相互貸借記録票についての検討

文献複写の申込書のフォーマット及び流れ図の  
検討

研修会実施について

第6回 1996年2月9日(金) 13:00~17:30

研修会実施について

相互協力便覧についての検討

相互貸借記録票についての検討

文献複写の申込書のフォーマット及び流れ図の  
検討

### 〈研修会〉

日時：1995年7月27日(木) 13:00~15:30

場所：桃山学院大学図書館

参加者：38館51名

テーマ：桃山学院大学図書館見学

4月より移転新築され、LANで結ばれた情報  
を学内どこからでもアクセスでき、CDサー  
バーも入れておられ、8月より市民開放の図  
書館を見学した。

日時：1995年10月13日(木) 13:30~16:30

場所：大阪成蹊女子短期大学

参加者：48館58名

テーマ：短大生の利用指導について

講師：丸本郁子氏(大阪女学院短期大学)

「情報教育を図書館サービスのもう一つの柱  
に」という主題で進められ、短大での利用指

導は教科目を切りはなして考えられない。利用  
者を情報教育の使い手として自立させるこ  
とが目的であり、GOALである。という講  
演であった。また、大阪女学院短大図書館作  
成のビデオなども視聴した。

## 〈中国・四国地区〉

1. 短図中・四国協ニュースの発行

(1)第9号(平成7年10月31日発行)

平成7年度総会、研修会(7/17~7/18)の概要と、  
講演、実務研修の要旨を特集。

(2)第10号(平成8年2月29日発行予定)

平成8年度総会、研修会日程と  
会長館より……。

2. 平成8年度総会、研修会の開催について

期間：平成8年7月29日(月)~30日(火)

(会場、講演、研修内容については検討中)

3. 退館：東京理科大学山口短期大学

## 〈九州地区〉

1. 機関誌「ニューズレター」No.19(平成8年3月14日)

発行 担当館：佐賀女子短期大学。

記事項目は次のとおり。

◇「私立短期大学図書館協議会全国研修会」に参加  
して」九州龍谷短期大学 稲葉仁佳子

◇平成7年度大学図書館職員講習会報告

佐賀女子短期大学 徳永さゆり

◇「図書館の達人」+検索実習×4=?

筑紫女学園短期大学 原野 綾子

◇情報を探す：講習会を開催して

福岡女子短期大学

◇ミニ展示会

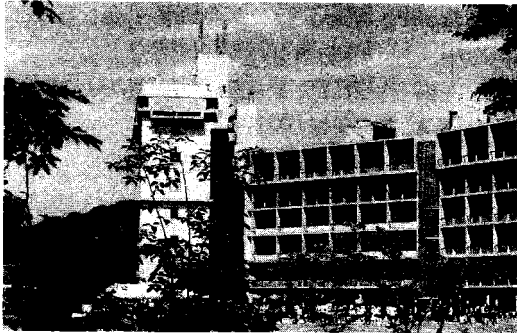
九州龍谷短期大学



# 新規加盟館紹介

## 〈山野美容芸術短期大学図書館〉

図書館長 山本 将



本学は平成4年4月、故山野愛子初代学長が美容師の社会的地位の向上を目的の1つとして八王子市に設立なされた、4年制を含めても日本で唯一の美容系大学である。世界的にも韓国を除いて美容系学科を持つ短期大学さえ知られていない。そのため文部省の指導と美容師法に基づく厚生省の指導の両面を満足させる必要等から授業がきわめて多く、教員及び学生いずれも図書館でリラックス出来る時間は少ない。

本学図書館は大学本館の6館に設置されており、開架率約98%、延べ面積546㎡、閲覧席数139席、蔵書冊数約24000冊（ほかに未登録分約3000冊）、定期購読雑誌82種を備えている。昨年より、二代目学長山野正義先生のご指導でコンピュータが導入され、平成8年4月より図書のパークコード貸出と検索が開始する。

世界でも珍しい美容系大学としては、将来に向けて世界のあらゆる美容系単行本や雑誌、ビデオ類の収集を図ることが義務であると認識し、努めている。しかし現在はまだ流通する美容系図書類も少なく、美容コーナーを設置するに止めている。

学生、教職員への広報として、図書館便りを毎月1回発行（§髪の御殿§、Hair Palace Journal）しており、現在3巻を数える。図書館からのお知らせに加えて、興味深い本の紹介や教職員の折にふれての随想を掲載しており、図書延滞者のペナルティ原稿も掲載される。

# 本部報告

## 〈会勢〉

北海道	21	近畿	74
東北	20	中国・四国	31
関東甲信越	105	九州	37
東海・北陸	45	計	333館

## 〈新規加盟館〉

### ①山野美容芸術短期大学図書館

〒192-00 東京都八王子市鎌水 530

☎ 0426-77-0111

### ②帝京学園短期大学図書館

〒408 山梨県北巨摩郡小淵沢町 615-1

☎ 0551-36-2249

### ③北海学園北見短期大学付属図書館

〒090 北海道北見市北光 235

☎ 0157-22-2721

## 〈本部役員会〉

### 平成7年度第4回役員会

日時：平成7年9月11日（月） 13:00～17:00

場所：文化女子大学図書館

議題：(1) 平成7年度全国研修会について

(2) 「短期大学図書館研究」第16号について

(3) 「私立短大図書館総覧」アンケート調査について

### 第5回役員会

日時：平成7年10月30日（月） 14:00～17:20

場所：跡見学園女子大学短大部図書館

議題：(1) 平成7年度全国研修会について

(2) 「私立短大図書館総覧」アンケート調査について

(3) 「短期大学図書館研究」第16号について

### 第6回役員会

日時：平成8年1月27日（土） 15:00～17:30

場所：東秀館

議題：(1) 平成7年度全国研修会について（反省）

(2) 「短期大学図書館研究」第16号について

(3) 「私立短大図書館総覧」アンケート調査について

(4) 会報第38号について

(5) 地区特別助成金の交付について

(6) 本部役員について

## 第7回役員会

日時：平成8年3月18日(月) 14:00～17:00

場所：文化女子大学図書館

議題：(1)「短期大学図書館研究」第16号について

(2)「私立短大図書館総覧」改訂版について

(3)平成8年度事業計画及び運営方針について

(4)本部役員について

(1)日時：平成8年11月21日(木)～22日(金) 9時

(2)会場：日販本社会議室(お茶の水駅前)

(3)テーマ：「参考業務と書誌」(第11回)

—社会福祉・環境問題—

講師：未定

## IFLA出版物について

本協議会はIFLA(国際図書館連盟)に加盟しております。これに伴い協議会宛に下記の出版物が郵送されています。最近のIFLA JOURNALの目次をご紹介します。会員館で閲覧もしくは複写のご希望がありましたら、庶務担当理事：相模女子大学短大部図書館(吉岡)までご連絡下さい。

## ① IFLA JOURNAL (季刊)

最新号 (Vol. 21, No. 4)

## Contents

Talat Halman

From Babylon to Librespace

F. D'Sousa

IFLA: A Force for Free Expression

M. Kinnell

Quality Management and Library and Information Services

P. Carbone

The ISO Standard for Library Performance Indicators

P. te Boekhorst

IFLA Guidelines for Performance Measurements

G. Smith

Access to Newspaper Collections

P. Wasserman

Developing New Information Products

R. Knuth

School Librarianship and Policy Issues

IFLA Reports

H. Niegaard

Promoting the UNESCO Public Library Manifesto

IFLA News

## ② IFLA NEWSLETTEF (年2回刊)

## ③ IFLA ANNUAL (年刊)

## ◀ 編集後記 ▶

全国的に寒さの厳しかった冬も終りを告げ、各館でも新年度を迎える慌しい季節になりました。

今号は昨年11月に開催した全国研修会関係記事と各地区の活動報告、それに本協議会加盟館名簿をまとめてみました。(吉岡)

## 「短期大学図書館研究」第16号(1996)

## 内容紹介

現在、7月の発行を目指して編集作業を進めています。その掲載予定論文は次のとおりです。

## I 特集：新しい時代の利用教育

丸本郁子：利用教育の新しい動き

毛利和弘：図書館における利用教育の重要性と新しい展開

木村修一：「特別演習」と図書館利用教育との統合—三つの手法を用いた事実分析—

菅原春雄：利用教育を実施してみても—文献探索法—

河崎玲子・尾田真知子：絵とき「やる“木”にさせる利用教育」

二村 健：授業に結びついた利用教育

## II 一般論稿

坂本龍三：研究ノート 絵葉書の流行と岡田健三

梅野智美：VTR制作の過程とその留意点について

—図書館におけるレファレンス業務のVTR制作をもとに—

津金幹彦：図書館利用の原点を探る

## III 全国研修会報告

大串夏身：今日の参考業務における諸問題

川上蓉子：教育問題—児童学と児童教育の領域から—

諸井佐喜子：住居学—生活科学としての建築—

付：演習問題—覧

## 平成8年度全国研修会のご案内

本協議会主催の平成8年度短期大学図書館全国研修会は、下記の日程により開催する予定です。詳細は未定ですが、各館の日程に入れておいて下さい。9月に入りましたらご案内を上げます。





## 〈群馬〉 4

育英短期大学図書館  
 宇都宮短期大学附属図書館  
 関東短期大学松平記念図書館  
 高崎芸術短期大学図書館

## 〈埼玉〉 11

明の星女子短期大学図書館  
 浦和短期大学図書館  
 川口短期大学図書館  
 共栄学園短期大学図書館  
 国際学院埼玉短期大学図書館  
 埼玉純真女子短期大学図書館  
 埼玉女子短期大学図書館  
 十文字学園女子短期大学図書館  
 城西大学女子短期大学水田記念図書館  
 聖学院大学総合図書館  
 武蔵野短期大学図書館

## 〈千葉〉 10

江戸川女子短期大学図書館  
 三育学院短期大学図書館  
 昭和学院短期大学図書館  
 聖徳大学短期大学部図書館  
 千葉敬愛短期大学図書館  
 千葉経済短期大学図書館  
 千葉短期大学附属図書館  
 千葉明德短期大学図書館  
 日本基督教短期大学図書館  
 和洋女子短期大学附属図書館

## 〈東京〉 43

青葉学園短期大学図書館  
 青山学院女子短期大学図書館  
 跡見学園女子大学短期大学図書館  
 大妻女子大学短期大学部図書館  
 桜美林大学・短期大学図書館  
 学習院女子短期大学図書館  
 川村短期大学図書館  
 共立女子短期大学図書館  
 恵泉女学園多摩図書館  
 国際短期大学図書館  
 実践女子短期大学図書館  
 叔徳短期大学図書館  
 女子栄養短期大学図書館

白梅学園短期大学図書館  
 女子美術短期大学図書館  
 杉野女子大学短期大学部図書館  
 拓殖短期大学茗荷谷図書館  
 田中千代学園短期大学図書館  
 玉川学園女子短期大学図書館  
 中央商科短期大学図書館  
 鶴川女子短期大学附属図書館  
 戸板女子短期大学図書館  
 東海大学短期大学部図書館  
 東京工芸大学短期大学部図書館  
 東京純心女子学園図書館  
 東京女学館短期大学図書館  
 東京女子体育短期大学図書館  
 東京成徳短期大学図書館  
 東京文化短期大学図書館  
 東京立正女子短期大学図書館  
 桐朋学園大学短期大学部図書館  
 東横学園女子短期大学図書館  
 日本女子体育短期大学図書館  
 日本赤十字武蔵野女子短期大学図書館  
 日本体育大学女子短期大学図書館  
 文化女子大学女子短期大学部図書館  
 文京女子短期大学図書館  
 武蔵野女子大学短期大学部図書館  
 武蔵野美術大学美術資料図書館  
 目白学園総合図書館  
 山野美容芸術短期大学図書館  
 山脇学園短期大学図書館  
 立教女学院短期大学図書館

## 〈神奈川〉 15

和泉短期大学図書館  
 小田原女子短期大学図書館  
 カリタス女子短期大学図書館  
 関東学院女子短期大学図書館  
 相模女子大学短期大学部図書館  
 松蔭女子短期大学図書館  
 湘南短期大学図書館  
 昭和音楽短期大学附属図書館  
 調布学園女子短期大学図書館  
 鶴見大学女子短期大学部図書館  
 東海大学医療技術短期大学図書館

東洋英和女学院大学図書館  
 日本大学農獣医学部湘南図書館  
 文教大学湘南図書館  
 横浜女子短期大学図書館

〈山梨〉 4

身延山短期大学図書館  
 山梨英和短期大学附属図書館  
 山梨学院総合図書館  
 帝京学園短期大学図書館

〈新潟〉 2

長岡短期大学図書館  
 新潟青陵女子短期大学図書館

〈長野〉 2

上田女子短期大学附属図書館  
 信州豊南女子短期大学図書館

〈静岡〉 6

静岡精華短期大学附属図書館  
 静岡英和女学院短期大学図書館  
 聖隷学園浜松衛生短期大学図書館  
 常葉学園短期大学図書館之山文庫  
 東海大学短期大学部図書館  
 富士フェニックス短期大学図書館

— 東海・北陸越地区 46 —

〈静岡〉 1

浜松短期大学図書館

〈石川〉 6

金沢女子短期大学図書館  
 金城短期大学図書館  
 小松短期大学図書館  
 星陵女子短期大学図書館  
 七尾短期大学図書館  
 北陸学院短期大学ヘッセル記念図書館

〈富山〉 2

洗足学園魚津短期大学図書館  
 富山女子短期大学附属図書館

〈福井〉 2

仁愛女子短期大学附属図書館  
 敦賀女子短期大学図書館

〈岐阜〉 8

大垣女子短期大学図書館  
 岐阜医療技術短期大学図書館

正眼短期大学図書館  
 聖徳学園女子短期大学図書館  
 高山短期大学図書館  
 中部女子短期大学図書館  
 東海女子短期大学図書館  
 中日本自動車短期大学図書館

〈愛知〉 24

愛知学院短期大学図書館  
 愛知学泉女子短期大学図書館  
 愛知叔徳短期大学附属図書館  
 愛知女子短期大学図書館  
 一宮女子短期大学附属図書館  
 市邨学園短期大学図書館  
 岡崎学園国際短期大学図書館  
 岡崎女子短期大学図書館  
 江南女子短期大学図書館  
 中部大学女子短期大学附属図書館  
 東海学園女子短期大学図書館  
 東邦学園短期大学図書館  
 豊田短期大学図書館  
 豊橋短期大学図書館  
 名古屋自由学院短期大学図書館  
 名古屋女子商科短期大学図書館  
 名古屋女子文化短期大学図書館  
 名古屋造形芸術短期大学附属図書館  
 名古屋聖霊短期大学図書館  
 名古屋短期大学附属図書館  
 名古屋文理短期大学附属図書館  
 南山短期大学図書館  
 瑞穂短期大学図書館  
 柳城女子短期大学図書館

〈三重〉 3

暁学園短期大学図書館  
 高田短期大学図書館  
 鈴鹿短期大学図書館

— 近畿地区 74 —

〈滋賀〉 3

滋賀女子短期大学図書館  
 滋賀文化短期大学図書館  
 聖隷学園聖泉短期大学図書館

## 〈京都〉 12

池坊短期大学図書館  
 大谷大学短期大学部図書館  
 華頂短期大学図書館  
 京都外国語短期大学図書館  
 京都短期大学図書館  
 京都文化短期大学図書館  
 京都文教短期大学図書館  
 光華女子短期大学図書館  
 嵯峨美術短期大学図書館  
 成安造形短期大学図書館  
 西山短期大学図書館  
 聖母女学院短期大学図書館

## 〈大阪〉 36

藍野学院短期大学図書館  
 大阪青山短期大学図書館  
 大阪学院短期大学図書館  
 大阪キリスト教短期大学図書館  
 大阪勲英女子短期大学図書館  
 大阪国際女子短期大学図書館  
 大阪城南女子短期大学図書館  
 大阪女学院短期大学図書館  
 大阪女子学園図書館  
 大阪女子短期大学図書館  
 大阪信愛女学院短期大学図書館  
 大阪成蹊女子短期大学図書館  
 大阪短期大学図書館  
 大阪千代田短期大学図書館  
 大阪電気通信大学短期大学部図書館  
 大阪明浄短期大学図書館  
 大谷女子短期大学図書館  
 関西外国語短期大学部図書館  
 関西女子短期大学図書館  
 関西鍼灸短期大学図書館  
 金蘭短期大学図書館  
 堺女子短期大学図書館  
 四条畷学園女子短期大学図書館  
 四天王寺国際仏教大学短期大学部図書館  
 樟蔭東女子短期大学図書館  
 聖母被昇天学院女子短期大学図書館  
 相愛大学・女子短期大学図書館  
 帝塚山学院短期大学図書館

常磐会短期大学図書館  
 浪速短期大学図書館  
 梅花短期大学図書館  
 羽衣学園短期大学図書館  
 PL学園女子短期大学図書館  
 東大阪短期大学附属図書館  
 プール学院短期大学図書館  
 平安女学院短期大学図書館

## 〈兵庫〉 15

大手前女子短期大学図書館  
 関西女学院短期大学図書館  
 近畿大学豊岡短期大学図書館  
 神戸学院女子短期大学図書館  
 神戸女子短期大学図書館  
 神戸山手女子短期大学図書館  
 夙川学院短期大学図書館  
 神戸松蔭女子学院短期大学図書館  
 頌栄短期大学図書館  
 聖和大学短期大学部図書館  
 東洋食品工業短期大学図書館  
 日ノ本学園短期大学図書館  
 姫路学院女子短期大学図書館  
 兵庫大学附属図書館  
 湊川女子短期大学図書館

## 〈奈良〉 6

桜井女子短期大学冬木記念図書館  
 樟蔭女子短期大学図書館  
 帝塚山短期大学図書館  
 奈良芸術短期大学図書館  
 奈良佐保女学院短期大学図書館  
 奈良文化女子短期大学付属図書館

## 〈和歌山〉 2

近畿大学青鞜女子短期大学図書館  
 和歌山信愛女子短期大学図書館

## — 中・四国地区 30 —

## 〈鳥取〉 1

鳥取女子短期大学図書館

## 〈岡山〉 2

順正短期大学図書館  
 美作女子短期大学部図書館

## 〈広島〉 8

呉女子短期大学図書館  
 山陽女子短期大学図書館  
 鈴峯女子短期大学図書館  
 ノートルダム清心女子短期大学図書館  
 広島女子商短期大学図書館  
 広島中央女子短期大学図書館  
 広島文化女子短期大学図書館  
 安田女子短期大学図書館

## 〈山口〉 5

宇部短期大学図書館  
 下関女子短期大学図書館  
 徳山女子短期大学図書館  
 梅光女学院大学短期大学部図書館  
 萩女子短期大学図書館

## 〈徳島〉 2

四国大学短期大学部附属図書館  
 徳島工業短期大学図書館

## 〈香川〉 5

香川県明善短期大学図書館  
 香川短期大学図書館  
 四国学院短期大学図書館  
 瀬戸内短期大学図書館  
 高松短期大学図書館

## 〈愛媛〉 5

今治明德短期大学図書館  
 愛媛女子短期大学図書館  
 聖カタリナ女子短期大学附属図書館  
 松山東雲女子短期大学図書館  
 松山短期大学図書館

## 〈高知〉 2

高知学園短期大学図書館  
 土佐女子短期大学図書館

## — 九州地区 37 —

## 〈福岡〉 16

麻生福岡短期大学図書館  
 近畿大学九州短期大学図書館  
 香蘭女子短期大学図書館  
 九州大谷短期大学図書館  
 久留米信愛女学院短期大学図書館  
 精華女子短期大学附属図書館

九州造形短期大学図書館  
 聖マリア学院短大図書館  
 西南女学院大学・短期大学図書館  
 第一保育短期大学図書館  
 筑紫女学園短期大学附属図書館  
 東海大学福岡短期大学図書館  
 西日本短期大学図書館  
 東筑紫短期大学図書館  
 福岡女学院短期大学図書館  
 福岡女子短期大学図書館

## 〈佐賀〉 2

九州龍谷短期大学図書館  
 佐賀女子短期大学図書館

## 〈長崎〉 4

活水短期大学図書館  
 純心女子短期大学早坂記念図書館  
 玉木女子短期大学図書館  
 長崎ウェスレヤン短期大学図書館

## 〈熊本〉 6

九州女学院短期大学図書館  
 銀杏学園短期大学図書館  
 熊本音楽短期大学図書館  
 熊本短期大学図書館  
 尚綱短期大学図書館  
 中九州短期大学附属図書館

## 〈大分〉 2

東九州女子短期大学図書館  
 別府女子短期大学附属図書館

## 〈宮崎〉 2

聖心ウルスラ学園短期大学図書館  
 宮崎女子短期大学附属図書館

## 〈鹿児島〉 3

鹿児島純心女子短期大学図書館  
 鹿児島女子短期大学附属図書館  
 鹿児島短期大学附属図書館

## 〈沖縄〉 2

沖縄キリスト教短期大学図書館  
 沖縄女子短期大学図書館